

災害時の危険箇所でも有効な

「遠隔操縦式油圧ショベル」の操作訓練を実施！

～ 8月4日(水)南陽市宮崎地内にて ～

山形河川国道事務所と東北技術事務所は、岩手・宮城内陸地震の教訓や全国各地での大雨等による土砂災害が頻発していることを踏まえ、平成21年度に東北管内に配備した「遠隔操縦式油圧ショベル」の操作訓練※を実施します。

「遠隔操縦式油圧ショベル」は、操縦経験者が少ないことから、実機を使って操作訓練を行い、更なる防災対策強化を目指します。

◆**実施日時** 平成22年8月4日(水) 9:00～16:00
(詳細はカリキュラム参照)

◆**実施場所** 山形県南陽市宮崎地内
最上川右岸淤郷堰上流付近 (添付図参照)

◆実施概要

- 参加者 : 山形県内の重機オペレータ 約20名程度
使用機械 : 遠隔操縦式油圧ショベル1.0m³級(東北技術事務所配備)
訓練内容 : 取扱説明、実機による点検、遠隔操縦運転



遠隔操縦装置



※取材の方は、以下のとおり実際に遠隔操縦により操作を体験していただくことが可能です。

- 時間 : 午前10:50～ (20分程度)
午後 14:50～ (20分程度)
- 操作 : 走行、旋回、アーム操作等を遠隔操縦装置により体験(5分程度)していただきます。
操作に当たっては、安全のために指導員の指示に従っていただきます。
- 操作申込 : 下記の問い合わせ先に予めご連絡をお願いします。
なお、希望人数が多数の場合は、調整させていただきますので予めご了承ください。

発表記者会 〈山形県政記者クラブ、山形県建設業界専門紙〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 TEL 023-688-8421 (代表)
防災課 課長 佐藤 善行 (内線 281)
防災課 専門員 小岩 康志 (内線 283)

遠隔操縦式油圧ショベル 操作訓練会場



遠隔操縦式油圧ショベル操作講習会 カリキュラム

内 容		
午 前 の 部	9:00～9:15	遠隔操縦式油圧ショベルの概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔操縦式建設機械による無人化施工 ・運転等に関する注意事項 ・講習使用機械と講習コース
	9:20～9:35	油圧ショベルの運転説明 <ul style="list-style-type: none"> ・始業/終業点検 ・操作方法
	9:35～10:50	油圧ショベル操作訓練(機側での遠隔操作) <ul style="list-style-type: none"> ・講習コースによる運転操作 ・自由操作
	11:10～12:00	油圧ショベル操作訓練(モニターによる遠隔操作) <ul style="list-style-type: none"> ・講習コースによる運転操作 ・自由操作

内 容		
午 後 の 部	13:00～13:15	遠隔操縦式油圧ショベルの概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔操縦式建設機械による無人化施工 ・運転等に関する注意事項 ・講習使用機械と講習コース
	13:20～13:35	油圧ショベルの操作説明 <ul style="list-style-type: none"> ・始業/終業点検 ・操作方法
	13:35～14:50	油圧ショベル操作訓練(機側での遠隔操作) <ul style="list-style-type: none"> ・講習コースによる運転操作 ・自由操作
	15:10～16:00	油圧ショベル操作訓練(モニターによる遠隔操作) <ul style="list-style-type: none"> ・講習コースによる運転操作 ・自由操作

○ 岩手・宮城内陸地震における遠隔操作による活動状況



(敵美町産女川地区)

※操作訓練

東北地方整備局では、平成20年6月に発生した岩手・宮城内陸地震の教訓から有人機械施工が不可能な危険箇所においてその有効性が確認された「遠隔操縦式油圧ショベル1.0m3級」を新たに導入し、東北技術事務所に配備しています。

しかしながら「遠隔操縦式油圧ショベル」は、操縦経験者が少ないことから、災害時に迅速な作業を行うためにはオペレータの育成が急務であります。このためその操作技術の習得を図ることを目的として、操作訓練を実施することとしました。

参加者は、東北建設業協会連合会と連携し、山形県内で実際の重機オペレーターとして従事している約20名程度を予定しております